

平成30年度全国学力・学習状況調査結果

南相馬市立原町第三小学校

1 実施日 平成30年4月17日（火）

2 調査対象 第6学年児童 52名

3 調査内容

（1）教科に関する調査（国語A・国語B、算数A・算数B、理科）

国語、算数ともAは主として「知識（実生活において不可欠な知識・技能）」に関する問題、Bは主として「活用（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力）」に関する問題です。
理科は、「知識」に関する問題と「活用」に関する問題を一体的に問う構成です。

○国語A 問題数12問 調査時間20分間 国語B 問題数 8問 調査時間40分間
○算数A 問題数14問 調査時間20分間 算数B 問題数10問 調査時間40分間
○理 科 問題数16問 調査時間40分間

（2）児童質問紙調査（生活習慣や学習環境等に関する調査） 質問数 62事項

4 調査結果

（1）各教科の平均正答率・全国との比較

国語A並びに国語Bとも、おおむね全国平均と同程度でした。
算数A並びに算数Bとも、おおむね全国平均と同程度でした。
理科は、おおむね全国平均と同程度でした。

(2) 児童質問紙調査 (抜粋)

① 成果が見られた項目

※ 数字は本校児童回答(%) ()内数字は全国回答(%)

質 問 事 項	当 て は ま る	どちらかと言えば当てはまる
先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか。	50.0 (42.5)	32.7 (42.8)
家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。	36.5 (27.7)	42.3 (34.9)
算数の勉強は好きですか。	42.3 (33.9)	23.1 (30.1)
算数の学習は、将来社会に出た時に役に立つと思いますか。	80.8 (65.5)	15.4 (24.8)
理科の勉強は好きですか。	61.5 (52.6)	30.8 (30.9)
理科の学習は、将来社会に出た時に役立つと思いますか。	53.8 (39.9)	30.8 (33.0)

② 課題が見られた項目

質 問 事 項	当 て は ま る	どちらかと言えば当てはまる
自分には、よいところがあると思いますか。	26.9 (41.2)	48.1 (42.8)
月曜日から金曜日、1日どのくらい読書をしますか。	2時間以上 3.8 (7.8)	1時間～2時間 9.6 (11.5)
今、社会や自然の事柄に不思議だなと思いますか。	32.7 (42.7)	53.8 (39.3)
地域や社会で起こっている問題などに関心がありますか。	15.4 (26.8)	53.8 (37.0)
地域社会でボランティア活動に参加したことがありますか。	21.2 (36.1)	48.1 (26.5)

5 学力向上の取り組み（授業改善のポイント）

（1）国語科

- ① 自分の考えを深め広げるという「共有」を行うことのねらいを踏まえ、他者の考えや意見について考えたり、自分の考えを見つめ直したりする時間と場を設定する。
- ② 話合いの前後に、自分の考えを書く機会を必ず設定する。その際、文章を読む人を意識させ、相手に伝わる表現になっているかという視点をもって書くようにさせる。

（2）算数科

- ① 解決の見通しをもち問題の類似性に着目して類推したり、共通性に着目して一般的な事柄を帰納したり、ある事柄が正しいことを根拠して演繹的に明らかにする学習過程を重視する。
- ② 言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて数学的に表現されているものの意味や考え方を理解し、それらを用いて問題を解決したり振り返ったりする学習過程を重視する。

（3）理 科

- ① 観察、実験から得られた結果を基に考察するために、予想と結果を比較しながら、問題に対応して必要な情報は何かという視点で話し合う場面を設定する。
- ② 多面的に分析して考察するために、児童が目的に応じて複数の情報を分担して収集し、どこからどのようなことが言えるのかについて話し合う場面を設定する。その際、I C T機器を積極的に活用する。

6 保護者・地域の皆様へ

子どもの学習環境や生活環境づくりについて、保護者や地域の方々のご協力をお願いいたします。

（1）家庭学習について

- 家庭で子どもが落ち着いて学習できる場と時間を確保する。
- 保護者が子どもの学ぶ姿を見て、認め、褒める。

（2）読書について

- 家庭で本が読める環境づくりをする。○ 学校図書館や市立図書館を活用し、多くの本に接する。

（3）家族・地域社会との関わりについて

- テレビやゲーム、スマホなどの時間を少なくし、家族とのふれあいや会話を大切にする。
- 地域での行事への参加などから、地域や郷土のよさや人々のつながりの大切さを学ぶ。